

けやき

けやき 第139号
2012年7月23日発行
発行責任者
組織・情宣部

全駐留軍労働組合
神奈川県本部
さがみ野支部

相模原市相武台2-20-14
046-251-0259

基地の再編やDOLの組織統合を質す

南関東防衛局・団体交渉

全駐留神奈川地区本部執行部の団体交渉メンバーは、神奈川県下で生じている諸問題に対して、六月二五日に合同庁舎共用会議室において、南関東防衛局と団体交渉を行った。



機構変更等について
組合 県内の米軍再編等の状況、その他部隊単位の機構変更について説明されたい。

いるという情報があった。局としては不利益がない異動と判断し同意をしたところであるが、対象従業員に十分に説明をするように要請した。

相模補給廠は任務指揮訓練センターの完成と鉄道・道路用地2haとJR相模原駅前の住宅地区15haの返還。西側野積場の共同使用区域約三五haも返還にむけ協議中である。

組合 再編、返還に関する件は前回より進展がない。だが、現地ではIHAではなくMLCのままの異動という説明があったと思うがこれを確認して欲しい。

また六月二十日、陸軍人事部から成田行きバスドライバーを現在のDOLから十月一日付でMWRへ移し、新しい七つのポジションのうち四つをDOL所属従業員から異動させる。希望者がいなければ勤続年数の短い者から異動される。

組合 不利益はないという話だが、基本労務契約と諸機関労務協約とは別契約である。従って本人への十分な説明は欠かせない。賃金だけが労働条件ではない。

等級や勤務地の変更はないがMLCからIHAへの切り替えとなる。

自然災害発生時の従業員の安全確保対策、避難訓練等の実施について

同時期に相模デポのクリーニング部門もMRRに移すことを検討して

組合 新聞によれば、九月二日に相模原市が在日米陸軍と初の総合防災訓練を実施する予定とのことである。内容については昨年、横浜市が八月に行ったものを基本としているようだ(地震、洪水、台風、事件・事故の際、消防活動や医療品の提供、避難所の設置などを行い、災害情報伝達について手引書の策定などを進める)。

このような自治体と基地の防災訓練が次々実施されていることは良いことだと思いが、これらはあくまで市民向けだ。横須賀基地の場合は基地従業員向けの訓練を求めてきた。今後は部隊単位でも是非やってもらいたい。

局 局のカウンターパートである人事部は避難訓練や災害対策の部署ではないのでなかなか進まない現状がある。《二ページへ続く》

沖縄で24時間ストライキ決行



沖縄AAFES再雇用問題



前号の「けやき」でも座り込みの記事を掲載したが、沖縄のAAFESでの本年の六月期の高齢従業員の再雇用に際し、週三十時

間勤務の常用パートの導入を強行し、「フルタイムで働きたい希望者」にまったく無視をした人事措置を断行した。これに反対する沖縄地区本部は五月十二日に座り込みを決行、その後の組合、日本政府の要請を一顧だにせずパート導入断行した。
七月十三日、沖縄地区本部は沖縄AAFES全従業員を対象に、在沖米軍基地で第一波二四時間ストライキを決行し、十五カ所のゲート前でピケを張り、キャンプ瑞慶覧の司令部前には全国各地区本部からの応援も含めスト賛同者は約七百名を超えた。
神奈川地区本部の要請によりさがみ野支部からも斉藤副書記長、中村執行委員の二名を派遣し、沖縄での闘争行動に参加し、仲間の連帯に心えた。

全駐労たすけあい共済

「まもるくん」

申込締切8月末

私たちの駐留軍職場は毎年20名近くの現役職員が亡くなり、一般に比較して死亡率が高い職場です。全駐労たすけあい共済「まもるくん」は一般の保険と異なり、万一の時の本当に必要な額の補償です。掛け金も安価となり、日々の生活に負担をかけることなく安心を手に入れることができます。

たすけあい共済「まもるくん」

公的遺族年金の補完として、月々のわたって支給
余剰金が生じた場合は配当金を還付
コースの見直し1年ごとに可能
配偶者も加入できる

退職後継続コース

退職後も70歳まで継続
保険料は70歳まで変わらず



長期休暇所得サポートコース

退職を余儀なくしても60歳まで給付保障
自宅療養中も給付が受けられる(医師の指示による)
精神疾患の休職も給付

《一ページから続き》
 組合 軍の運用に口が出せない
 ということで、非常に消極的な発
 言が多く残念だ。

日本政府・防衛省が従業員を雇っ
 て基地に派遣している。そこでの
 災害時の従業員の安全について注
 文・提案ができないというのでは
 かしい。

現在は危険に対して、すべて自己
 判断・自己責任になっている。こ
 れでは派遣している従業員の身の
 安全は保たれない。もう少し雇用
 主の自覚と責任という観点から、
 少しでも前進させて欲しい。

米陸軍DOLがAMCへ編入さ
 れる件について
 局 本年十月に第二段階の総務・

各委員会の報告



第二回・支部委員会

今年度二回目となる支部委員
 会が七月十二日、サニープレイス
 座間において、支部委員二四名
 (委任五名)の参加で行われ、中
 央本部、地区本部、支部関係の各
 報告のあとに、議案が審議された。
 議題

一号議案・選挙管理委員の選出に
 ついて (敬称略)

座間：田辺真輝、青木健一
 相模：佐々木淳、菅沼範雄
 厚木：稲葉光昭

二号議案・補正予算について

昨年の定期大会での印刷費、並
 び富士分会の開設に伴いコピー機
 等のリース導入に掛かる費用が当
 初予算の執行率より高いことから、

事務系統の移行が行われる予定だ
 が、従業員の勤務場所、等級、業
 務内容が変更されることはなく、
 今と変わらない状態でAMCへ移
 行することとなる。
 今後も労務管理は引き続きJES
 Oが担当することとなる。
 組合 今回の編入は座間だけの
 事ではなく全国に及ぶ話である。
 DOLは在日米陸軍の後方支援局
 として座間の他に相模、横浜ノー
 スドック、呉、沖縄にも従業員が
 いる。数百名の従業員の指揮系統
 が日本から韓国へ移ることになる。
 韓国は軍による直接雇用なので、
 それと同じ感覚で上から指示が下
 りてくるのであれば混乱が起こり
 不安である。

今後も対象従業員が基本労務契約
 に則った形で人事・労務管理が継
 続されるように、雇用主として監
 視、指導してもらいたい。
 成人病予防検診と婦人ガン検診
 について
 組合 今年の定期健康診断と成
 人病予防検診の同時・同場所開催
 の件はどうなったのか?
 また、婦人ガン検診も利用しづら
 いという声があるので、改善をお
 願いしたい。
 局 前段の件については(横須
 賀・座間とも)同じ時期、同じ場
 所で実施することが決まっている。
 後段の件は七月に入札をする予定
 だが、可能な範囲で皆さんの要望
 にできるだけ応えてまいりたい。



予備費からそれぞれを繰り入れる。
 三号議案・当面の日程について
 以上が承認された。
 その他委員からの質問では、
 Q 人事院勧告の差額調整が遅れ
 ているがどうなっているのか?
 A 毎回機関紙に掲載しているよう
 に人勧は同時実施がスタンスなの
 で、調整額が大きくならないよう
 に解決すべきだが、今だ米軍が難
 色を示している。

このあと日米
 で合意されて
 今年度の人勧
 (八月に勧告)
 とダブルにな
 るようなら、
 調整方法を変
 えなければな
 らない。
 Q 相模診療
 所で、外の病

第二回・地区本部委員会

七月十四日、横浜の全水道会館
 において横須賀、厚木、さがみ野
 支部(六名)の地区本部委員二七
 名と地本執行委員の出席で開催さ

院で診療した処方箋で薬剤がもら
 えなくなったのはなぜか?
 A 四月に医師が変わり診療スタン
 スも変わった。
 薬剤師を配置していないので、薬
 剤の投薬は医師が責任を持たなけ
 ればならず、自分の診察で処方し
 なかった処置については責任が取
 れない為、断っている。
 職場の配布物は内容などを考慮
 してほしい。
 座間でTOEICの申し込み書
 が配布されなかった。
 A 〆指摘の通り配慮が足りなかつ
 たことをお詫びします。

第二回・中央委員会

第二回中央委員会と本部討論集
 会が、六月三十日に沖縄県青年会
 館において行われた。
 さがみ野支部からは七名の中央
 委員と中央執行部の三名が参加し
 た。
 中央委員会と討論集の内容に
 ついては、七月中旬に発行される
 「全駐労・七三三号」を参照のこ
 と。

六月の座間分会での座談会に続
 き、七月は相模分会で開催しまし
 た。
 座談会では、参加
 者が組合に加入した
 経緯や、今後の青年
 女性部、組合に対し
 ての要望や全国の仲
 間が抱えている問題
 等に関し活発な意見
 交換を行いました。
 今回、このような
 会を開いたのも青年
 女性部、特に青年層
 の運営委員や組合関
 連行事に参加する方
 が少ない為、今後私
 達が退職するまで約
 三十年ある間に、色々
 と雇用に関わる問題、
 例えば米軍再編等に関わる配置展
 開や職場問題が発生した場合に、
 少しでも心の通う仲間を増やし、

青年女性部・懇談会



一致団結出来るよう何かしないと
 いけないという事で、開催致しま
 した。

今後一緒に私達自分
 の雇用を守るんだと
 言う仲間に出会えて
 心から感謝致します。
 次回来月の八月六
 日(月曜日)十七時
 半より座間分会にて
 今期最後の座談会を
 開きますので、皆様
 の参加をお待ちして
 おります。
 皆で集まり、軽い気
 持ちで組合に対し自
 分の思っている事や
 聞きたい事、職場で
 悩んでいる事や相談
 したい事等、率直な
 意見交換をしたいと思
 っています。
 是非参加の程宜しく願
 います。
 部長・呉屋秀明

駐健保

ウォーキング&ハイキングのお知らせ

駐健保では皆さんの健康づくり、体力づくりを目的と
 して毎月ウォーキング・ハイキングを実施しています。
 天時確認ダイヤル090-4622-0451

実施日 : 8月25日(土)
 ツアー名 : 横浜ナイトウォーキング
 集合場所 : 横浜東口・中央郵便局前
 出発時間 : 17:00

